

発行市役所
白石町役場
白石市審議会
白石市小学校
TEL (代) 2111
発行定日 每月15日
(売価 1部 2円)



- ▼おもな内容
▲
1面…東北本線複線化工事着工の見込
2面…35年度一般会計及各種会計決算
3面…自衛官募集
4面…おしらせ

東北本線越河～白石間複線化

昭和37年度工事着工の見込

地方住民の多年の念願でありました、東北本線福島～白石～仙台間の複線電化も昭和37年度には、越河～白石間の複線化工事が着手されることになりました。ここに去る2月21日開催の第40回国会衆議院予算第4分科会議録の抜きを完結させます。

○愛知県
予想外に早く伸びてまいりました、この五カ年内の増強というものは、当初予定されたものよりも、かつと増額をする必要があるようになります。

しかし、日本の経済は、予想外に早く伸びてまいりたしまして、この五カ年内の増強というものは、当初予定されたものよりも、かつと増額をする必要があるようになります。

○愛知県
これが全体の効率を非常に高めることで、けつこうだとと思うのであります。が、先ほど申しましたけれども、具体的に私ども非常に関心を深くしておる点で例を申しますと、たとえば東北本線の複線化の場合で越河といふところがございますね、越河を中心としたところが一番複線路容積は、日本の経済の伸長の

○斎藤国務大臣
お説通り、国鉄の輸送量が窮屈である。

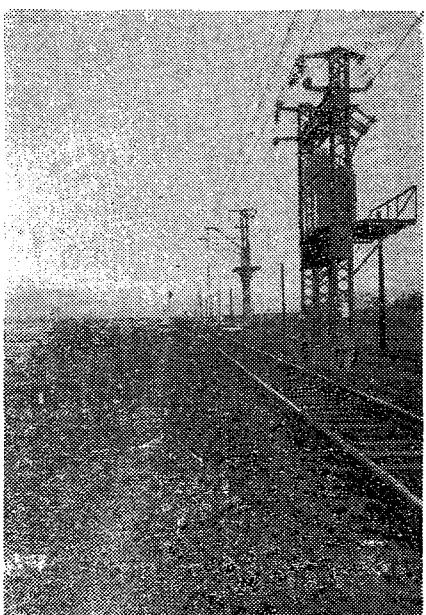
○斎藤国務大臣
福島～仙台間はお説のように、非常に輸送力が行き切らなくなっています。そこで、その辺のことについて、まず運輸大臣からご意見を伺つておきたいと思

○斎藤国務大臣
ご意見をたゞしたいのあります……以下略……にて、まず運輸大臣からご意見を伺つておきたいと思

○斎藤国務大臣
福島～仙台間はお説のように、非常に輸送力が行き切らなくなっています。そこで、その辺のことについて、まず運輸大臣からご意見を伺つておきたいと思

○斎藤国務大臣
福島～仙台間はお説のように、非常に輸送力が行き切らなくなっています。そこで、その辺のことについて、まず運輸大臣からご意見を伺つておきたいと思

○斎藤国務大臣
福島～仙台間はお説のように、非常に輸送力が行き切らなくなっています。そこで、その辺のことについて、まず運輸大臣からご意見を伺つておきたいと思



【写真は工事着工を待つ越河～白石間】

タバコは

市内で買いましょう

(昭和35年11月7日) (第三種郵便物許可) (4)

才32号 昭和37年3月15日 白石市だより



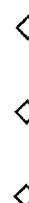
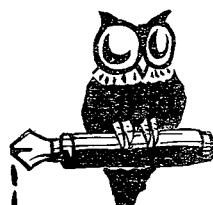
なつでありますから届出は定められている期日に市役所又は出張所、分室に届出ください。

国保だより

被保険者の転出入、出生、死亡、新規国保加入及国保離脱は発生した日から10日以内に届出をしてください。

3月から4月にかけて進学や、就職等で被保険者の移動がいつもより多いことが予想されますが、右のような移動が発生した場合は10日以内に届出をすることになつておりますから必ず届出を忘れずにしてください。

保険税の対象人員は4月1日現在で決定することに



新購入図書目録 (図書館)

1 西洋野菜の技術と経営	松原茂樹
2 農業機械学概論	庄司英三
3 酪農経営の新知識	松丸志摩三
4 牧草図鑑	牧野雄彦
5 酪農相談室	三野雅平
6 農業共済保険	馬口昭吉
7 農業経済入門	馬場昭郎
8 乳業資本と酪農	近藤邦男
9 日本農業への進路	大上正章
10 畜産学汎論	坂田豊吉
11 農業資金のつくり方、使い方	藤原義光
12 酪農経営	大中豊方
13 図説當農気象読本	中原孫
14 寒地農学	田沢博
15 マメ科牧草による野草地の改良	川瀬勇
16 家畜繁殖学	竹内三郎
17 酪農技術図鑑	川村秀雄
18 花の栽培と経営	農園芸編集部
19 農村問題入門	福島要一
20 野菜の促成と軟化	松原茂樹
21 入門	小城成子
22 眠れる美女	川端康成
23 奥さま一年生	吉久まさ子
24 パパとママの娘	澤勢太
25 人牛のお荷物	氏子文六
26 箱根	子井友一郎
27 野の心	円地文子
28 南の肌	司馬遼太郎
29 一夜の女官	有吉佐和子
30 更紗夫の書	チヤイコフスキ
31 愛現代知性全集	大河内一男
32 浪費をつくり出す人々	パツカ一郎
33 巡説荒木又右衛門	山手樹
34 きこなし読本	マダムマサコ
35 古城物語	南条範夫
36 青い葡萄	阿木翁助
37 八幡鳩九郎1~3	山手樹一郎
38 黒い目茶色の目	細川健郎
39 三人人姉妹	中村八郎

「郵便局より」

簡易保険では、国民の経済生活の安定と、その福祉の増進をより一層充実して

国営保険としての真価を充分發揮していくため、いよいよ4月から「簡易保険、郵便年金福祉事業団」を設立発足させるため諸準備を進めています。

この福祉団は3千万人に

おおよぶ加入者の福利施設の充実強化をはじめとするサービスの改善向上をはかりうるするもので、その構想は次とのおりであります。

という趣旨によるものであ

ります。

(1) 現在開設中のもの
種類
老入ホーム
現 在
設置数
四
二県に一ヵ所
設置場所
敷海、別府、小樽、和倉

種類	老入ホーム	設置数	設置場所
現 在 設置中のもの	二九	四	二県に一ヵ所

(2) 将来の建設中のもの

種類	老人ホーム	設置数	設置場所
老人ホーム	四	四	白石、柏崎、白浜、米子
保養センター	二	二	有馬、塩原

(3) 将来の設置計画

種類	老人ホーム	設置数	設置場所
老人ホーム	一〇	一〇	一
保養センター			